

# 製品安全データシート

## 1. 製品名及び会社情報

製品名：パーレックスNS

会社名：東和化工株式会社

住 所：横浜市金沢区福浦 1-10-6

電 話：045-784-1468

横浜工場：担当者 藤井正周

緊急連絡先：横浜工場

電 話：045-784-1468

作成日：2001年 4月10日

改訂日：2012年10月29日

---

## 2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響：強い眼刺激

### GHS 分類

物理化学的危険性：全クラス該当しない

### 健康に対する有害性

急性毒性（経口）：区分外

急性毒性（経皮）：分類できない

急性毒性（吸入）：分類できない

皮膚腐食性／刺激性：区分2

眼に対する重篤な損傷：区分2A

### ／眼刺激性

呼吸器感作性：分類できない

皮膚感作性：区分1

生殖細胞変異原性：区分外

発がん性：区分外

生殖毒性：分類できない

特定標的臓器／全身毒性：区分3

（単回暴露）

特定標的臓器／全身毒性：分類できない

（反復暴露）

吸引性呼吸器有害性：分類できない

### 環境に対する有害性

水生環境有害性・急性：区分2

水生環境有害性・慢性：区分外

### ラベル要素

絵表示



:

注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 皮膚刺激 強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 呼吸刺激を起こすおそれ、または、眠気やめまいのおそれ 水生生物に毒性
注意書き	
予防策	: 取扱い時は、保護マスク／保護手袋／保護眼鏡／保護衣を着用すること。 粉じん／ミストの吸入を避けること。 環境への放出を避けること。
対応	: 目に入った場合：直ちに大量の水で15分以上洗顔する。その後症状に応じて医師の診察を受ける。 皮膚に付着した場合：石鹼と大量の水で洗い流す。その後症状に応じて医師の診察を受ける。 吸入した場合：直ちに、新鮮な空気の場合に移動する。その後症状に応じて医師の診察を受ける。 飲み込んだ場合：嘔吐させて、医師の診察を受ける。
保管	: 通風の良い冷暗所に密栓して保管する。
廃棄	: 内容物,容器を廃棄処理法,及び関係法規・法令を遵守して,適正に処理する
使用上の注意	: 製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分	化学式	CAS 番号	官報公示整理番号		含有量
			化審法	安衛法	
直鎖型アルキルベンゼンスルホン酸ソーダ	$C_nH_{2n+1}-C_6H_4-SO_3Na$	69669-44-9	3-1884	既存	25%~45%
硫酸ナトリウム	$Na_2SO_4$	7757-82-6	1-501	既存	50%~70%
その他	—	—	—	—	0.1%~1.5%

PRTR 法対象物質 : 第一種 No.30 直鎖型アルキルベンゼンスルホン酸ソーダ  
 安衛法対象物質 : 含有せず  
 毒劇法対象物質 : 含有せず  
 危険有害成分 : 含有

4. 応急処置 目に入った場合：直ちに大量の水で15分以上洗顔する。その後症状に応じて医師の診察を受ける。  
 皮膚に付着した場合：石鹼と大量の水で洗い流す。  
 吸入した場合：直ちに、新鮮な空気の場合に移動する。その後症状に応じて医師の診察を受ける。  
 飲み込んだ場合：嘔吐させて、医師の診察を受ける。

## 5. 火災時の措置

消火方法：一般の油火災に準ずる。状況によっては呼吸保護具を使用する。

消火剤：水、炭酸ガス、泡（アルコールム）、ハロン、粉末。

---

## 6. 漏出時の措置

粉塵が発生しないようにゆっくり掃き集める。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：保護具を着用すること。床に洩れた状態で放置とておくと足元が非常に滑りやすくなり、スリップ事故の原因になるので直ちに拭取る等の処置を行う。

保管：通風の良い冷暗所に密栓して保管する。

---

## 8. 暴露防止措置及び保護措置

管理濃度：未設定

許容濃度：日本産業衛生学会（年度版）未設定。

設備対策：

保護具：呼吸用保護具 状況に応じて使用する。

保護眼鏡 着用。

保護手袋 着用。

保護衣 状況に応じて着用。

---

## 9. 物理・化学的 外 観：白色～淡黄色粉末

性質 沸 点：データ無

蒸気圧：データ無 Pa ( °C)

凝固点：データ無 融 点：データ無

比重又は嵩比重：データ無 ( °C)

溶解度：水に可溶。 その他 pH：6.0～8.0 (1%溶液)

---

10.危険性情報 引火点：不検出 °C 発火点： °C

可燃性：無

発火性（自然発火性、水との反応性）：無

酸化性：無

自己反応性・爆発性：無 粉塵爆発性：有

安定性・反応性：通常の手扱いは安定。水溶液は陽イオン活性剤と結合しやすい。

その他：

---

## 11.有害性情報（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウムとしてのデータ）

急性毒性： 経口 マウス LD50 2300mg/Kg

経口 ラット LD50 1260mg/Kg

眼刺激性：眼を刺激する。

ラビット 250µg/24H SEVERE

ラビット 1% SEVERE

皮膚刺激性：皮膚を刺激するかもしれない。

発癌性：IARC 認定されていない。

NTP 認定されていない。

日本産業衛生学会 認定されていない。

---

## 12.環境影響情報

成分解性：易分解性。

生態影響

魚毒性：LC0 10mg/L (Gold or Fe)

LC50 22mg/L (Gold or Fe)

LC100 30mg/L (Gold or Fe)

---

## 13.廃棄上の注意

\*取扱い及び保管上の注意の項の記載による他。一般的な注意事項による。

\*廃棄は、開放型の焼却炉で少量づつ焼却する。

\*本品は燃焼すると一酸化炭素、炭化水素、硫黄酸化物等を発生する。

\*本品の低濃度排水は、活性汚泥法で処理する。

\*空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

## 14.輸送上の注意

\*危険物に該当しない。

\*取扱い及び保管上の注意の項の記載による他。一般的な注意事項による。

\*容器の輸送及び運搬は、常にしっかり固定した状態で行い、輸送中に互いに衝突して破損することがないように、予め適当な緩衝物を詰めておく。

---

## 15.主な適用法規

消防法：非該当

安衛法：非該当

毒劇物法：非該当

船舶安全法：非該当

PRTTR法：第一種 No.30 直鎖型アルキルベンゼンスルホン酸ソーダ

その他

\*危険性、有害性の情報は、当社の調査、評価に基づいておりますが、安全性を保証するものではありません。

化学物質の有害性には予見できないこともあり、取扱いには細心の注意を払って下さい。

\*尚、本品には金属等を腐食する成分が含有しており、漏洩試験後は塗布箇所を十分に水洗し、布、紙等で良く拭取って下さい。

\*本品の適正な使用については、使用者の責任において行ってください。

---

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関しては、いかなる保証値をなすものではありません。また、注意事項は通常的な取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用ください。